

種別	本年	昨年同期	対比
火災	3件	1件	+2
救急	283件	234件	+46
救助	2件	1件	+1
ハリ誘導	5件	8件	△3
その他	4件	8件	△4

Monthly 木曾消防

No.223

編集 下條(貴)
野田
発刊 木曾消防署
令和4年3月1日

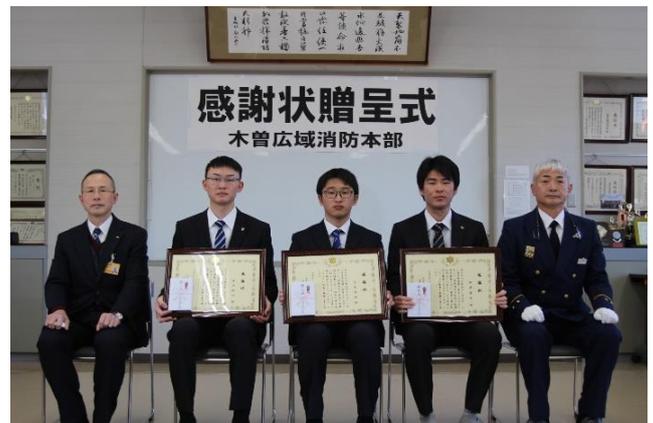
消防功労章者感謝状贈呈式

2月28日(月)当消防本部にて、火災の初期消火活動を行った長野県林業大学校の学生3名に、谷口消防長から感謝状と記念品の贈呈式を挙行了しました。

学生3名は、本年1月31日(木)校舎グラウンドに設置されている現場工事事務所の仮設トイレ付近から火災が発生しているのを発見し、初期消火活動、119番通報、監視活動などを行いました。

出火場所は、建物と森林が隣接しており、学生による迅速かつ確かな消防活動がなければ、建物火災あるいは林野火災へと拡大し、重大な被害が出ていたかもしれません。

学生3名の勇敢な行動により、火災による被害を最小限に抑えることができたことから、この功績を深く称え、感謝状を贈呈しました。



第43回長野県消防職員意見発表会

2月3日(木)第43回長野県消防職員意見発表会が、新型コロナウイルス感染拡大予防のためWeb方式で開催され、県内13消防本部から選抜された職員が、業務を通じて感じたことや体験などを基に、消防業務への意見、提案などを発表しました。

当消防本部の代表として鈴木消防士が出場し、『ありますよ！おしゃれな感知器』と題して、建物の様々な内装や景観に合わせた自動火災報知設備のカバーを作ることで、設置者が思い描く内装を維持しつつ、消防用設備の設置率向上に繋がるという、予防業務に関する意見を発表しました。

審査の結果、優良賞を獲得しました。



火の取扱いに十分注意し、火災ゼロを目指しましょう！

全国統一防火標語 「おうち時間 家族で点検 火の始末」

